

このマニュアルは、児童の安心・安全を確保し、生命を守るために活用します。主な対応を記載しました。ご家庭でもご確認ください。
 普段から「自分の命は自分で守る」という意識を持つとともに、いざという時に自分の判断で、具体的な行動がとれることをねらいとします。

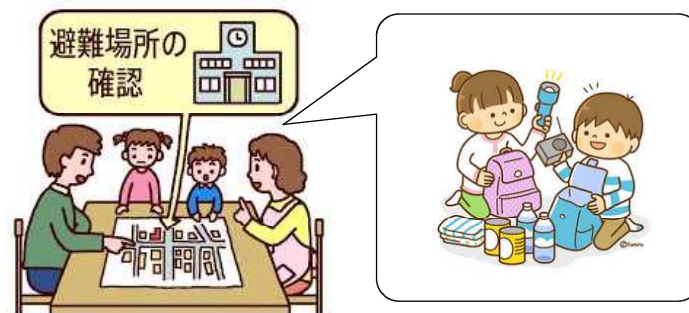
学校にいる時（在校時）

	震度4以下	震度5弱	震度5強以上
在校時	校庭に避難	校庭に避難	校庭に避難
	【校舎に異状がない】 →授業再開 →通常通り下校	【校舎に異状がない】 →授業再開 →通常通り下校	【校舎異状の有無にかかわらず】 →授業打ち切り * 学校待機
		【授業困難】 →授業打ち切り (学校待機) →引き渡し * 緊急メール 電話連絡等	→引き渡し * 連絡なし
	津波警報・注意報が発令！ (大津波警報等、学校まで到達が予想される時)		
	【校舎に異状がない】 →注意報・警報が解除になるまで校舎最上階・屋上に留め置く。 * 津波の情報収集 * 緊急メール・電話等（遮断されていない時）		
	【注意報・警報が解除され、安全が確保】 →引き渡し・・・「震度5強以上」の対応に準ずる。 * 緊急メール・電話等（遮断されていない時）		

災害時（地震）における 学校・保護者の対応について

- * 災害状況に応じて避難等が変わる場合があります。
- * 避難の際の一つの規準としてください。

（携行版）



仙台市立荒町小学校

仙台市若林区荒町86番地

TEL 022-221-3595 FAX 022-221-3597

ホームページ <http://www.sendai-c.ed.jp/~aramati/>

登校途中の時

	震度4以下	震度5弱	震度5強以上
登校前	保護者が安全を確認 →登校	→自宅待機 * 緊急メール 電話連絡 等	→自宅待機 * 緊急メール 電話・訪問 連絡 等
登校途中	安全な場所に避難 * 自分で	安全な場所に避難 * 自分で	安全な場所に避難 * 自分で
	<確認ポイント> 落ちてこない 倒れてこない 動いてこない	【家が近い】 →自力で帰宅	【家が近い】 →自力で帰宅
	【揺れが収まった】 →自力で登校	【学校が近い】 →学校へ登校 →引き渡し * 緊急メール 電話連絡 等	【学校が近い】 →学校へ登校 →引き渡し * 緊急メール 電話連絡 等 (遮断されていない時)
		【教職員・保護者】 →通学路の巡回・安全確認・救護	
	津波警報・注意報が発令! (大津波警報等, 学校まで到達が予想される時)		
	【家に戻った場合】 →安全な場所に避難 * 鉄筋コンクリートの建物の2階以上 等		
	【学校に戻った場合】 →注意報・警報が解除になるまで校舎最上階・屋上に留め置く。 * 津波の情報収集 * 緊急メール・電話 等 (遮断されていない時)		
	【注意報・警報が解除され, 安全が確保】 →引き渡し・・・「震度5強以上」の対応に準ずる。 * 緊急メール・電話 等 (遮断されていない時)		

下校途中の時

	震度4以下	震度5弱	震度5強以上
下校途中	安全な場所に避難 * 自分で	安全な場所に避難 * 自分で	安全な場所に避難 * 自分で
	【揺れが収まった】 →自力で帰宅	【家が近い】 →自力で帰宅	【家が近い】 →自力で帰宅
		【学校が近い】 →学校へ行く	【学校が近い】 →学校へ行く
		→引き渡し * 緊急メール 電話連絡 等	→引き渡し * 緊急メール 電話連絡 等 (遮断されていない時)
		【教職員・保護者】 →通学路の巡回・安全確認・救護	
	津波警報・注意報が発令! (大津波警報等, 学校まで到達が予想される時)		
	【家に戻った場合】 →安全な場所に避難 * 鉄筋コンクリートの建物の2階以上 等		
	【学校に戻った場合】 →注意報・警報が解除になるまで校舎最上階・屋上に留め置く。 * 津波の情報収集 * 緊急メール・電話 等 (遮断されていない時)		
	【注意報・警報が解除され, 安全が確保】 →引き渡し・・・「震度5強以上」の対応に準ずる。 * 緊急メール・電話 等 (遮断されていない時)		